

受験者心得

1. 一般推薦・課題達成型推薦面接

- ① 受付終了後は、本校職員の指示に従い行動してください。
- ② 遅刻した場合は、本校職員に申し出て指示を受けてください。
- ③ 携帯電話等の通信機器は、本校構内では電源を切っておいてください。
なお、検査室への持ち込みは禁止します。

2. 学力検査・帰国子女

(1) 当日の注意事項

- ① 各科目とも、検査開始の10分前（理科の場合は9時15分）までに検査室へ入室してください。
- ② 各科目の開始時刻に遅刻した場合は、本校職員に申し出て指示を受けてください。
なお、原則として20分以上遅刻した場合は、その科目の受験は認めません。
- ③ 検査室に時計はありません。
- ④ 受験票は机に貼られている受験番号の下に置いてください。
- ⑤ 問題冊子並びに解答用紙が配付されても、指示があるまで開かないでください。
- ⑥ 問題冊子等に印刷の不明な点がある時、受験中体調が悪くなった時などは、すみやかに監督者に申し出て、監督者の指示を受けてください。
- ⑦ 解答が完了しても、監督者の指示があるまで退室しないでください。なお、退室の際は、問題冊子を持ち帰って結構です。
- ⑧ 昼食は検査室でとってください。
- ⑨ 帰国子女特別選抜受験者は、「社会」の科目受験時間に面接を実施します。
- ⑩ 学力検査の全日程が終了するまで、検査会場のある建物から外へ出ることはできません。

(2) 所持品等に関する注意事項

- ① 受験票のほかに検査時間中、机の上に置けるものは、次のとおりとします。
 - ア 黒鉛筆（HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、鉛筆キャップ
 - ※ マークシートを機械で読み取りするために推奨されていますので、必ずHBの鉛筆を用意するようにしてください。
 - イ プラスチック製の消しゴム
 - ウ 鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
 - エ 時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音がするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）
 - オ 眼鏡、目薬
- ② 検査時間中に、次のものは使用できません。
 - ア 定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具

イ 携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。），
タブレット端末，電子辞書，IC レコーダー，イヤホン，音楽プレイヤー等の電子機器類

- ③ 検査開始前に検査監督者に申し出があり，使用を許可した場合，次のものは使用できます。

座布団，膝掛け（文字等の記載がないもの），ハンカチ（無地のもの），ティッシュペーパー（袋
又は箱から中身だけを取り出したもの。）

- ④ 携帯電話等の通信機器は，本校構内では電源を切り，検査中は必ずカバンに収納しておいてくだ
さい。なお，携帯電話等が鳴った場合，検査時間終了まで検査本部で預かります。

- ⑤ カバンなどの荷物は検査室後ろの荷物置き場に置いてください。

（３）不正行為について

不正行為があった場合は退室を命じ，以後の科目の受験は認めません。

なお，不正行為については本校 HP の [「不正行為に関する注意事項」](#) に詳細を記載しております
ので，事前に必ず確認してください。

以 上